

議題 4

平成29年3月7日
 学校教育部指導第一課
 学校教育部指導第二課

平成28年度「広島市児童生徒の体力・運動能力調査」結果について（報告）

1 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の概要

(1) 調査目的

- ア 子供の体力が低下している状況にかんがみ、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 各国公立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2) 調査校数等

ア 調査対象

広島市立小学校第5学年児童、広島市立特別支援学校小学部第5学年児童
 広島市立中学校第2学年生徒、広島中等教育学校（前期課程）第2学年生徒
 広島市立特別支援学校中学部第2学年生徒

イ 調査校数及び調査人数

校種	小学校	中学校	中等教育学校	特別支援学校	合計
調査校数(校)	141	63	1	※1	207
調査人数(人)	10,600	9,648	114	52	20,414

※ 特別支援学校については、小・中学校を含む。

(3) 調査実施期間

平成28年4月～7月

(4) 調査事項

ア 児童生徒に対する調査

(ア) 実技調査

種目	体力評価	小学校第5学年 小学部第5学年	中学校第2学年 中学部第2学年
握力	筋力	○	○
上体起こし	筋力・筋持久力	○	○
長座体前屈	柔軟性	○	○
反復横とび	敏しょう性	○	○
20mシャトルラン(往復持久走)	全身持久力	○	○ } 選択
持久力(男子1,500m・女子1,000m)		—	
50m走	スピード	○	○
立ち幅とび	筋パワー	○	○
ソフトボール投げ	巧ち性・筋パワー	○	—
ハンドボール投げ		—	○

(イ) 質問紙調査 (小学校：33項目 中学校32項目)

運動習慣、体育・保健体育の授業等に関する質問紙調査

イ 学校に対する質問紙調査 (小学校：32項目 中学校37項目)

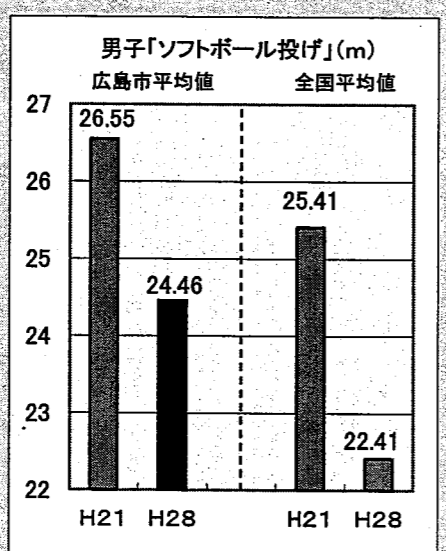
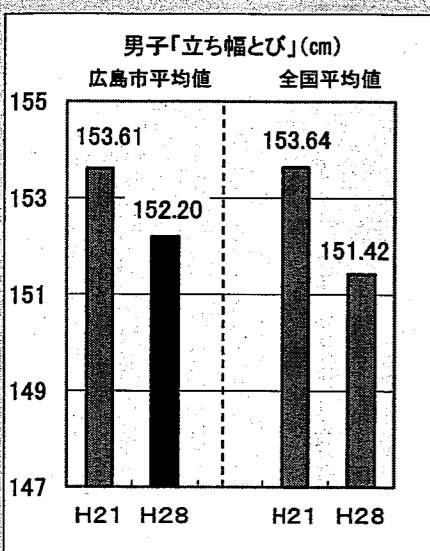
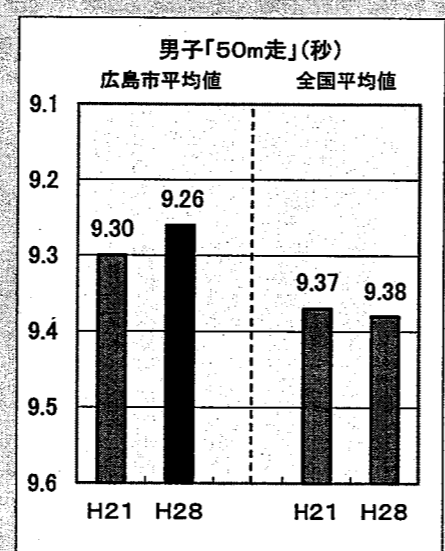
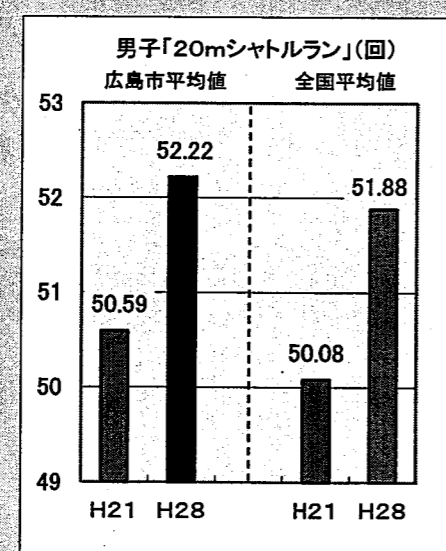
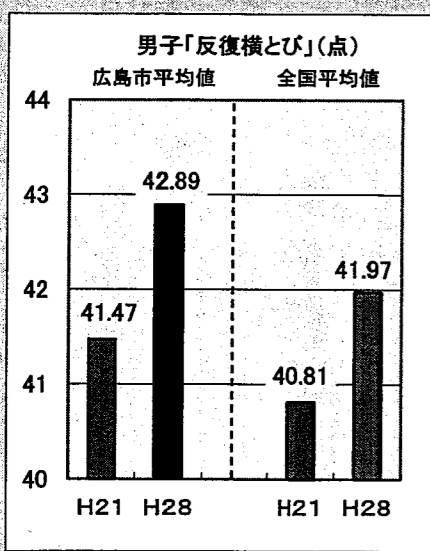
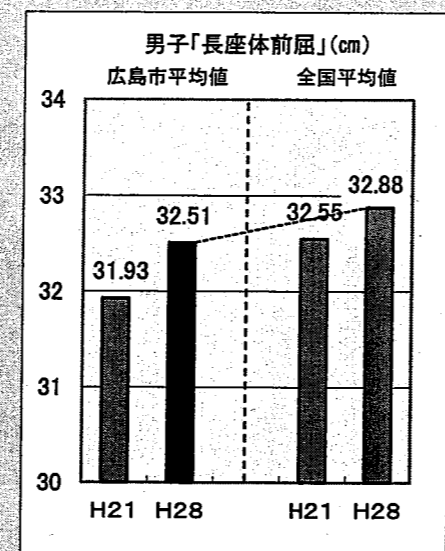
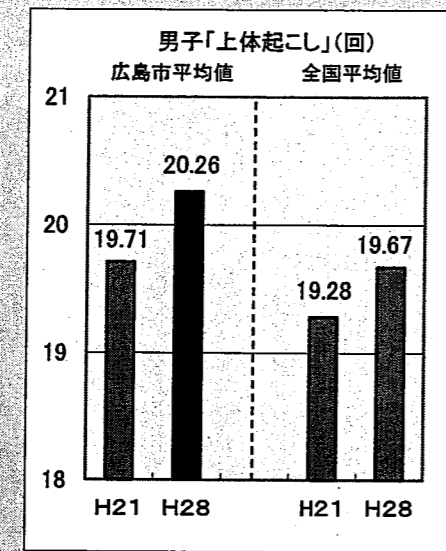
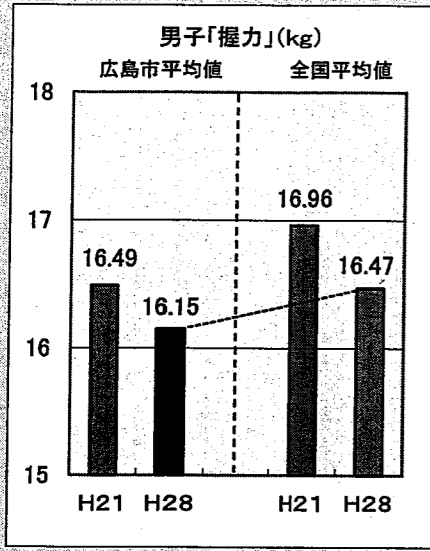
児童生徒の体力向上に係る取組、体育・保健体育の授業等に関する質問紙調査

ウ 教育委員会に対する質問紙調査 (9項目)

子供の体力向上に係る施策等に関する質問紙調査

(5) 実技調査の結果

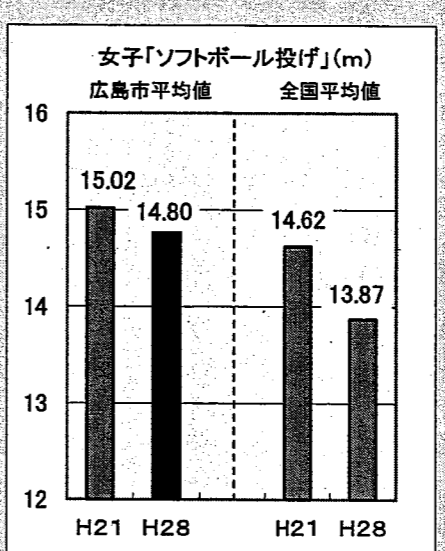
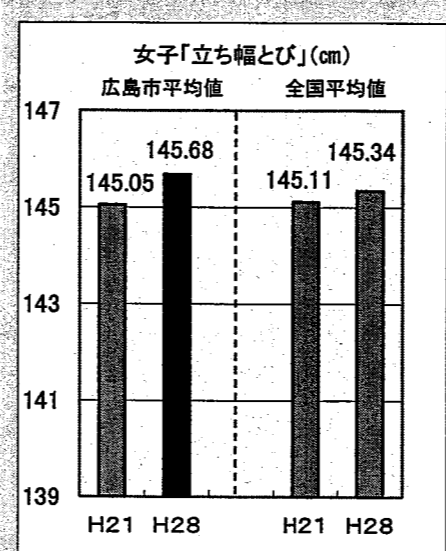
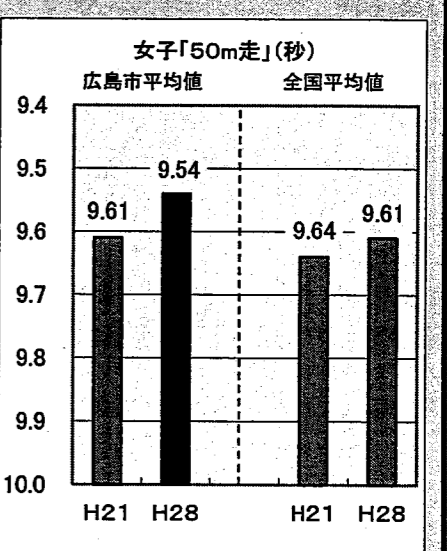
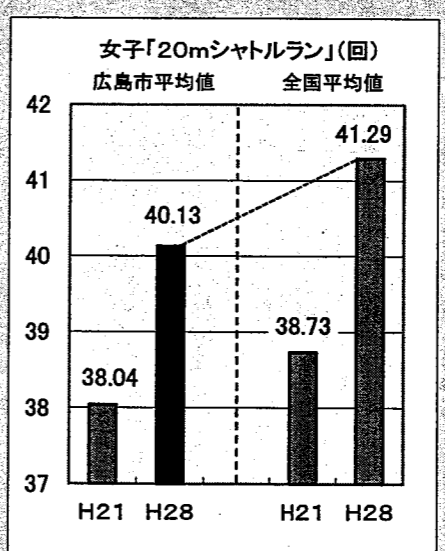
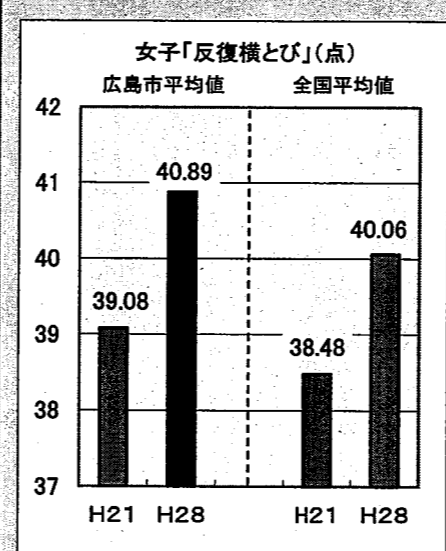
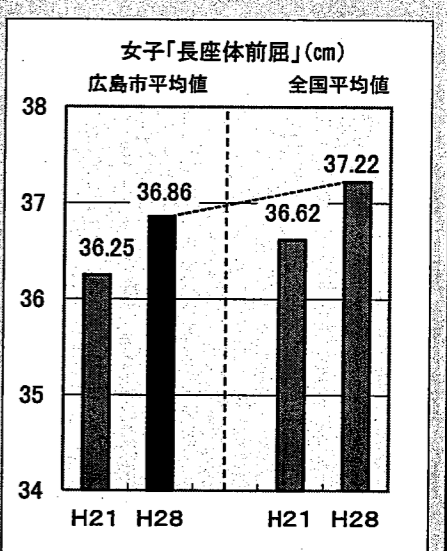
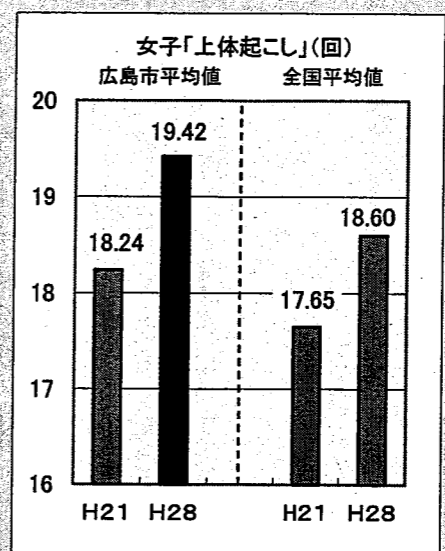
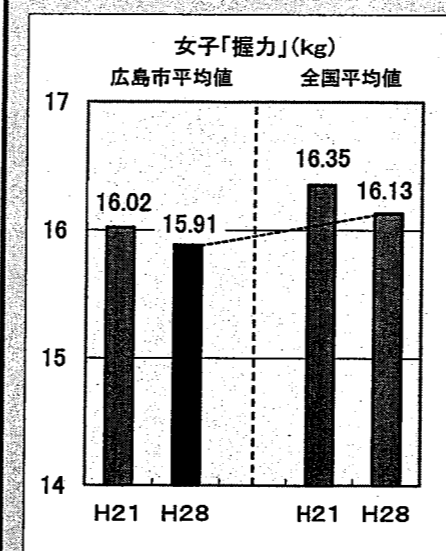
(ア) 小学校第5学年、小学部第5学年男子の体力(全8種目)



○平成28年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:5)

○平成28年度広島市平均値は、平成28年度全国平均値と比べて、「握力」「長座体前屈」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:6)

(イ) 小学校第5学年、小学部第5学年女子の体力(全8種目)



○平成28年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「ソフトボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:6)

○平成28年度広島市平均値は、平成28年度全国平均値と比べて、「握力」「長座体前屈」「20mシャトルラン」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:5)

小学校第5学年、小学部第5学年男子の体力の推移（全8種目）

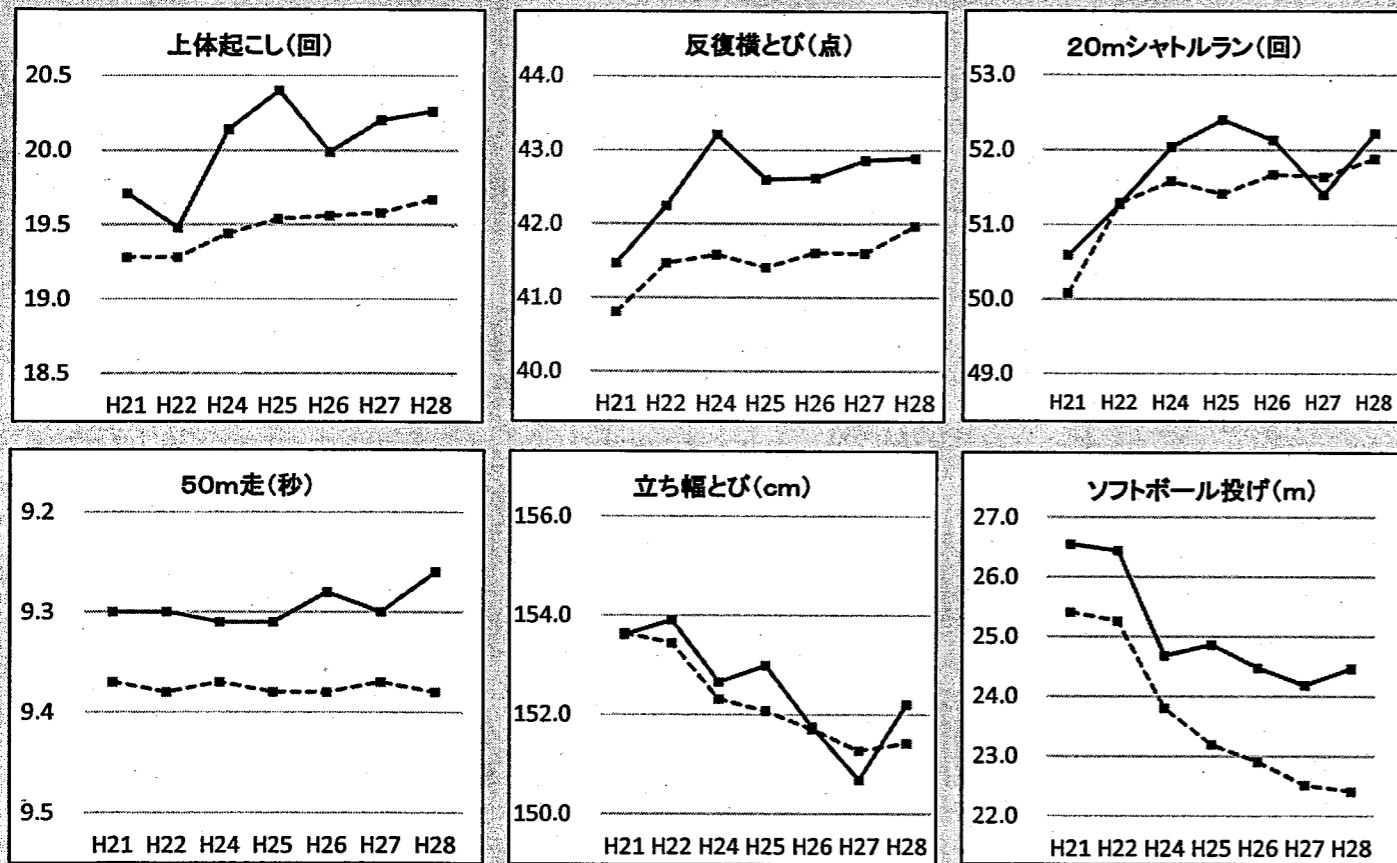
1 全国平均値を上回る種目数

	種目数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
小5男子	8	5	5	—	6	6	6	5	6

※H22,H24は抽出調査、H23は東日本大震災の影響により調査無

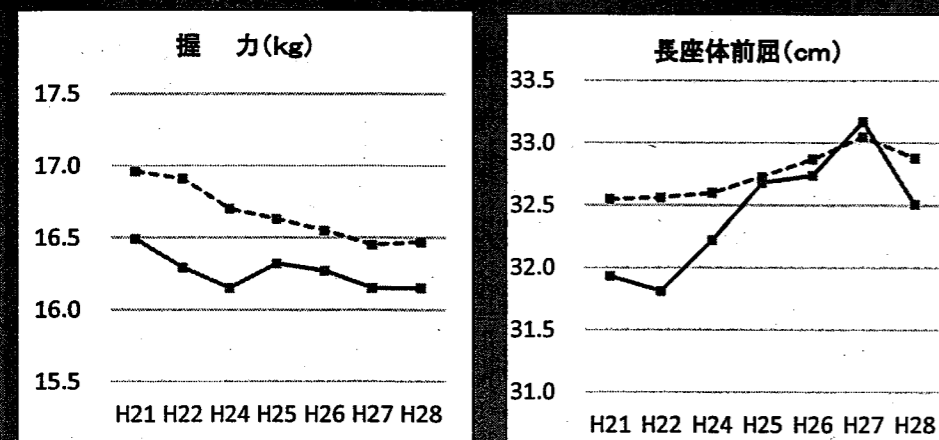
2 本年度全国平均より上回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市



3 本年度全国平均より下回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市



小学校第5学年、小学部第5学年女子の体力の推移（全8種目）

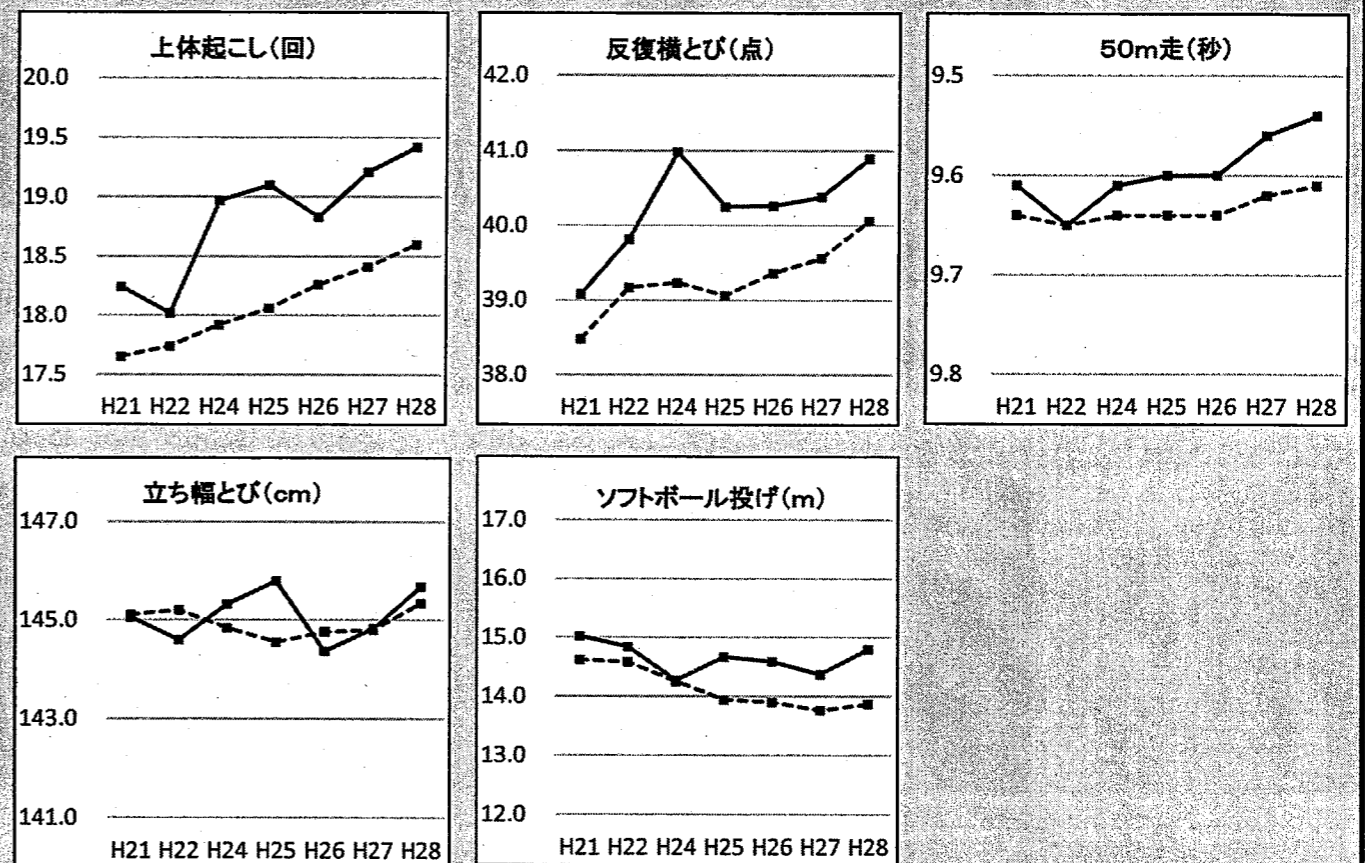
1 全国平均値を上回る種目数

	種目数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
小5女子	8	4	4	—	5	6	4	6	5

※H22,H24は抽出調査、H23は東日本大震災の影響により調査無

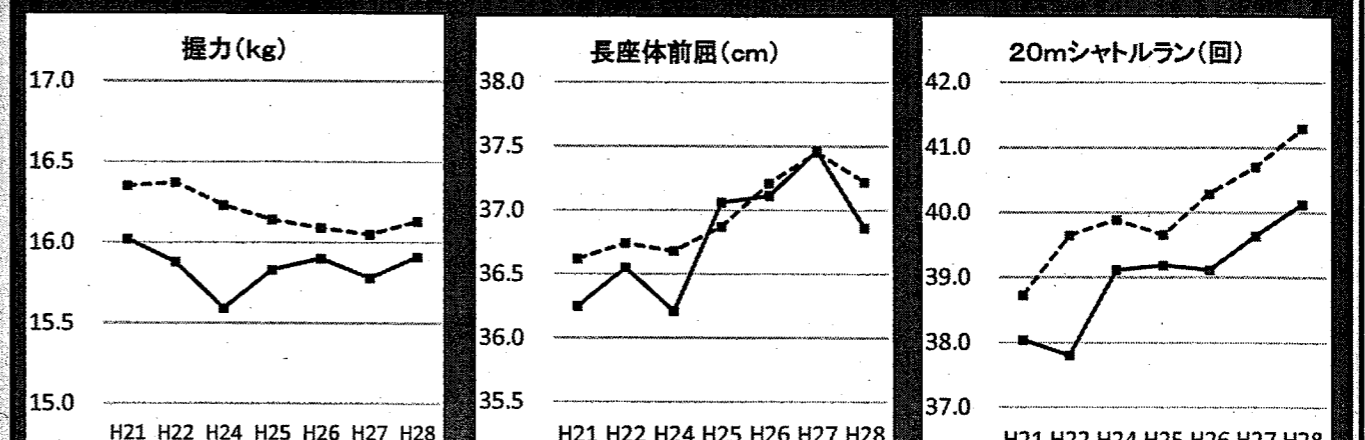
2 本年度全国平均より上回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市

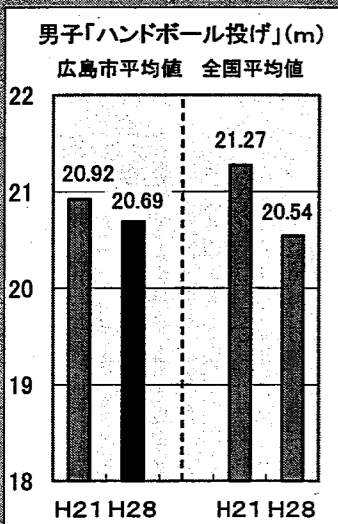
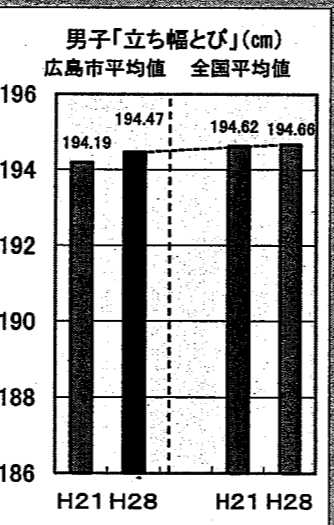
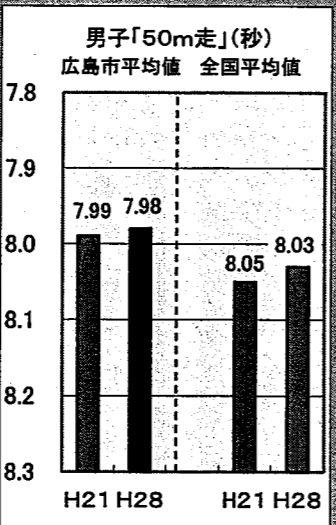
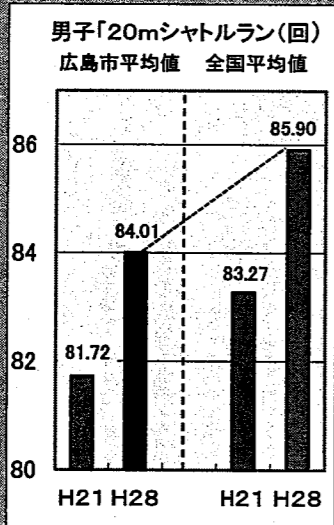
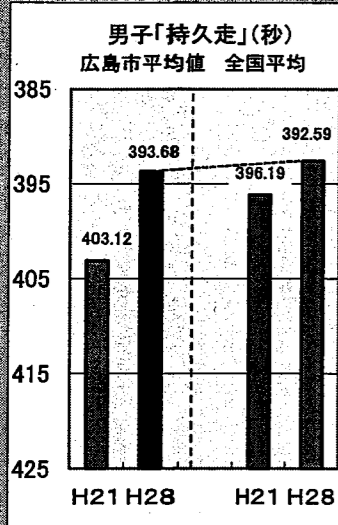
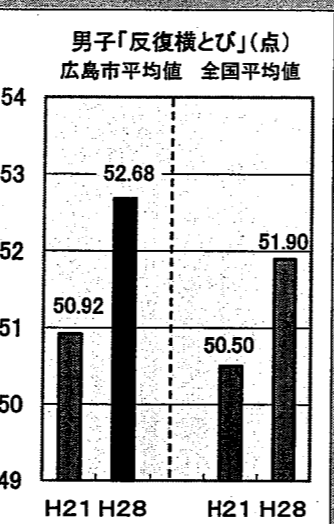
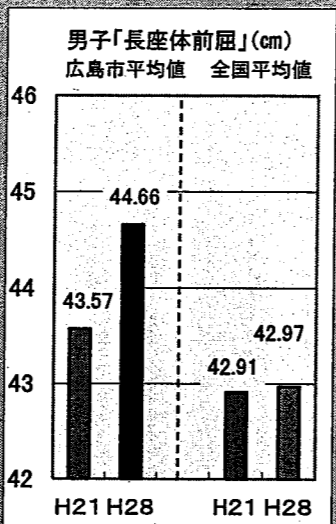
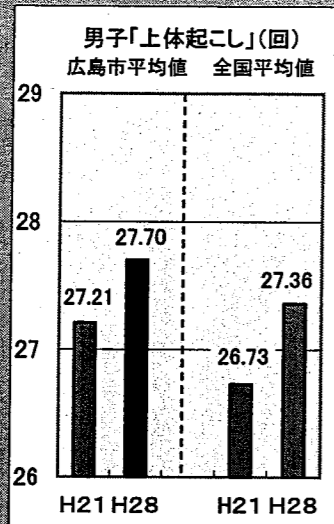
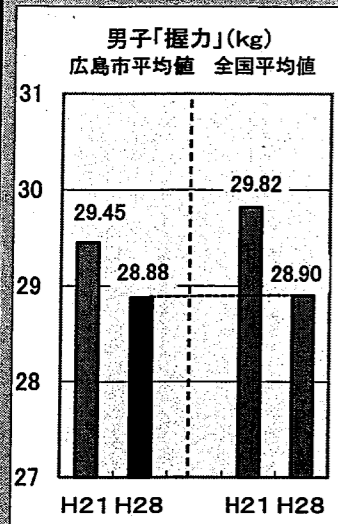


3 本年度全国平均より下回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市



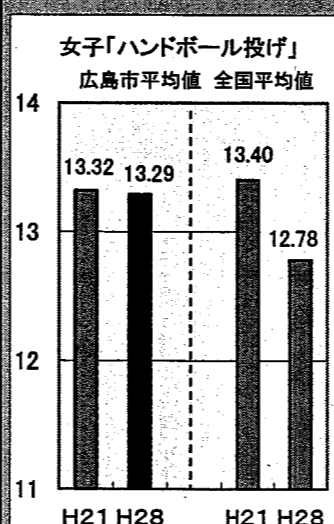
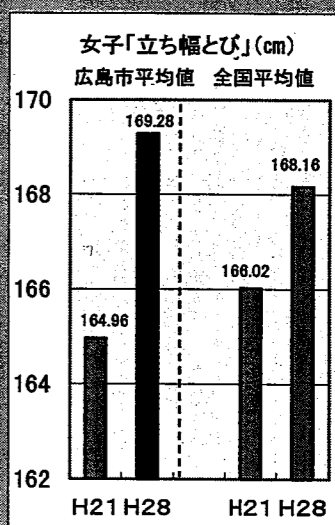
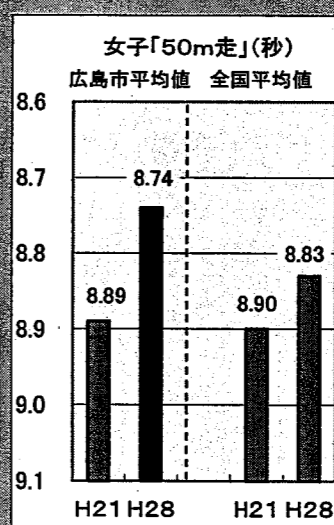
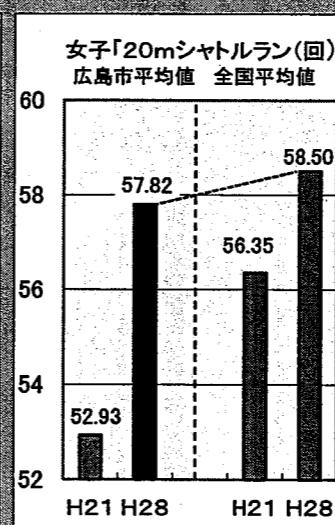
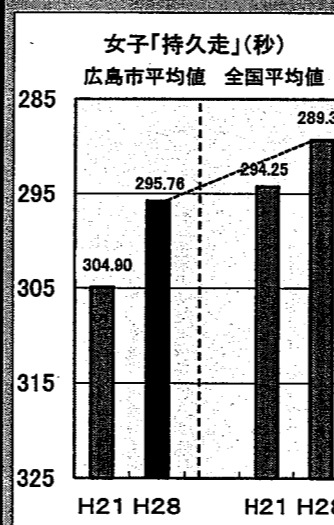
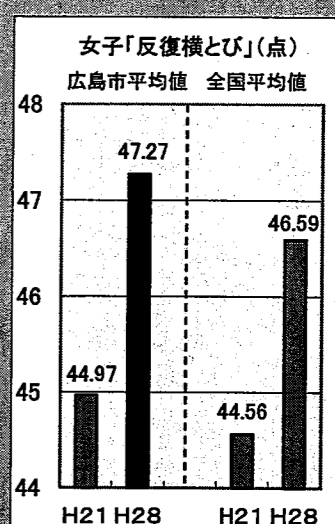
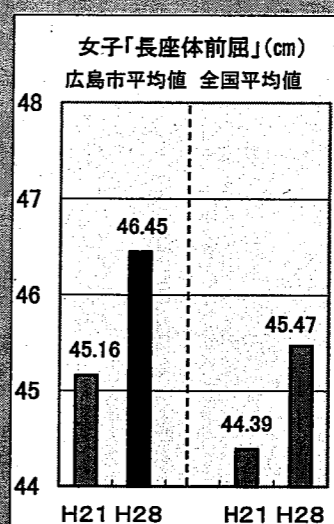
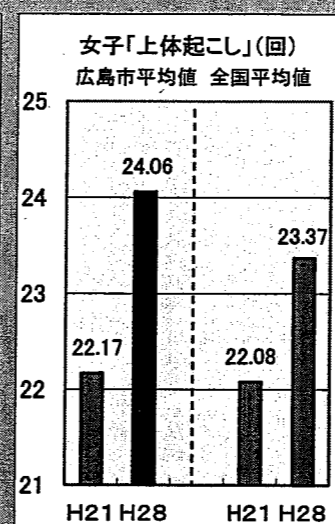
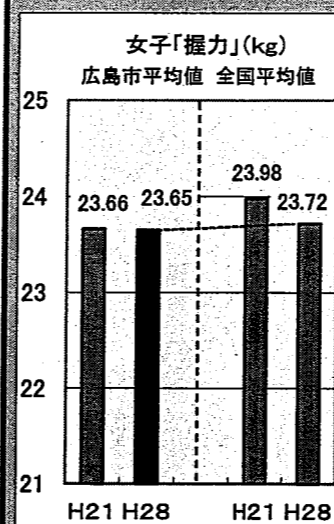
(ウ) 中学校第2学年、中学部第2学年男子の体力(全9種目)



○平成28年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「ハンドボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:7)

○平成28年度広島市平均値は、平成28年度全国平均値と比べて、「握力」「持久走」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:5)

(エ) 中学校第2学年、中学部第2学年女子の体力(全9種目)



○平成28年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「ハンドボール投げ」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:7)

○平成28年度広島市平均値は、平成28年度全国平均値と比べて、「握力」「持久走」「20mシャトルラン」において下回っていますが、その他の種目は上回っています。(上回っている種目数:6)

中学校第2学年、中学部第2年男子の体力の推移（全9種目）

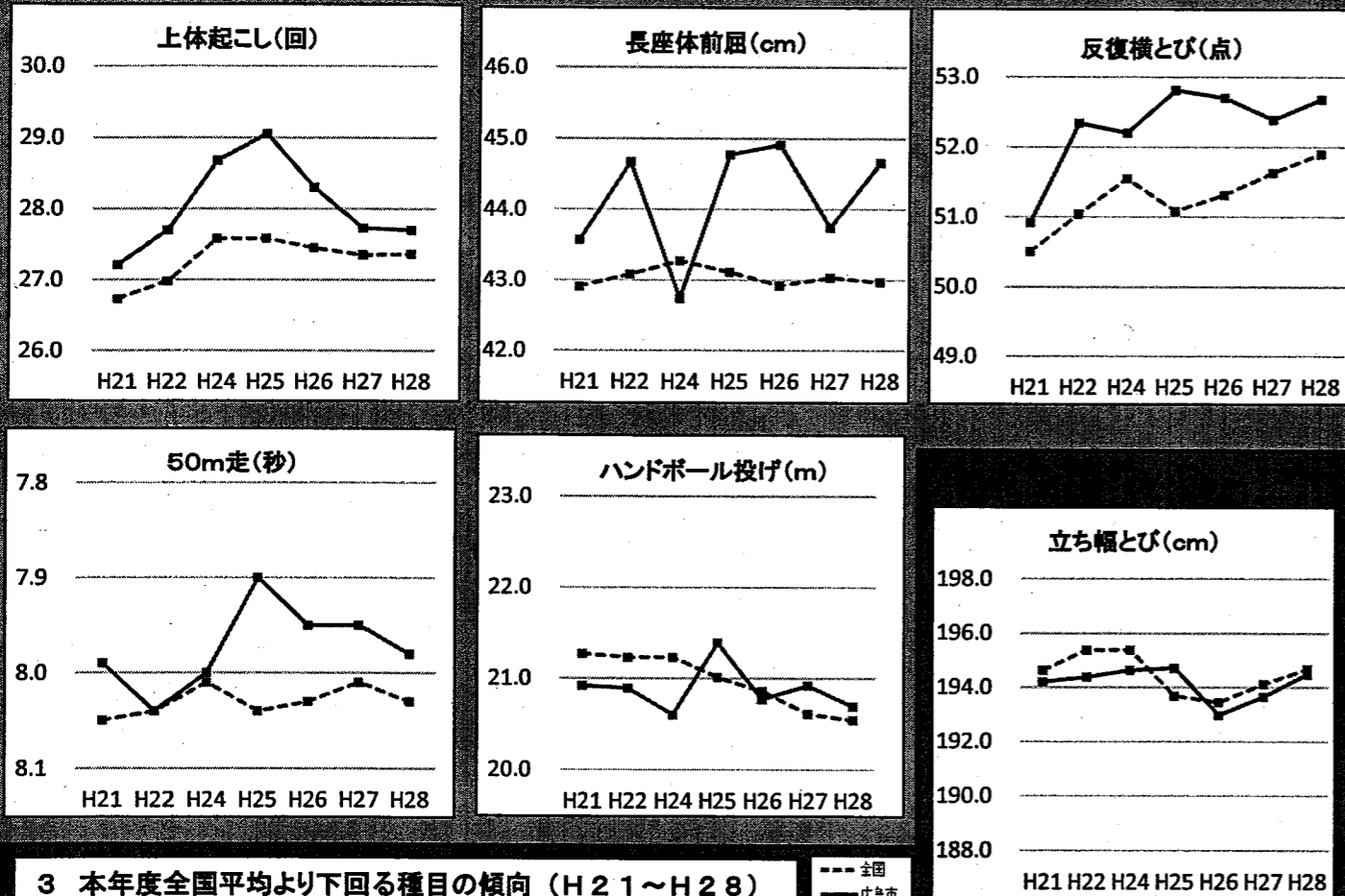
1 全国平均値を上回る種目数

種目数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
中2男子	9	4	4	-	4	6	5	6	5

※H22、H24は抽出調査、H23は東日本大震災の影響により調査無

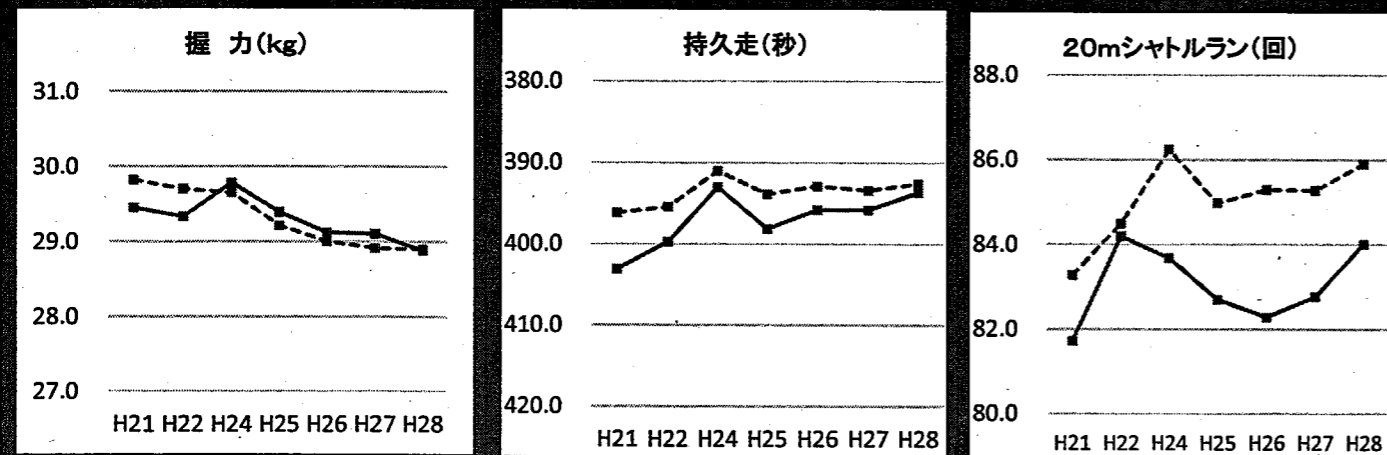
2 本年度全国平均より上回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市



3 本年度全国平均より下回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市



中学校第2学年、中学部第2学年女子の体力の推移（全9種目）

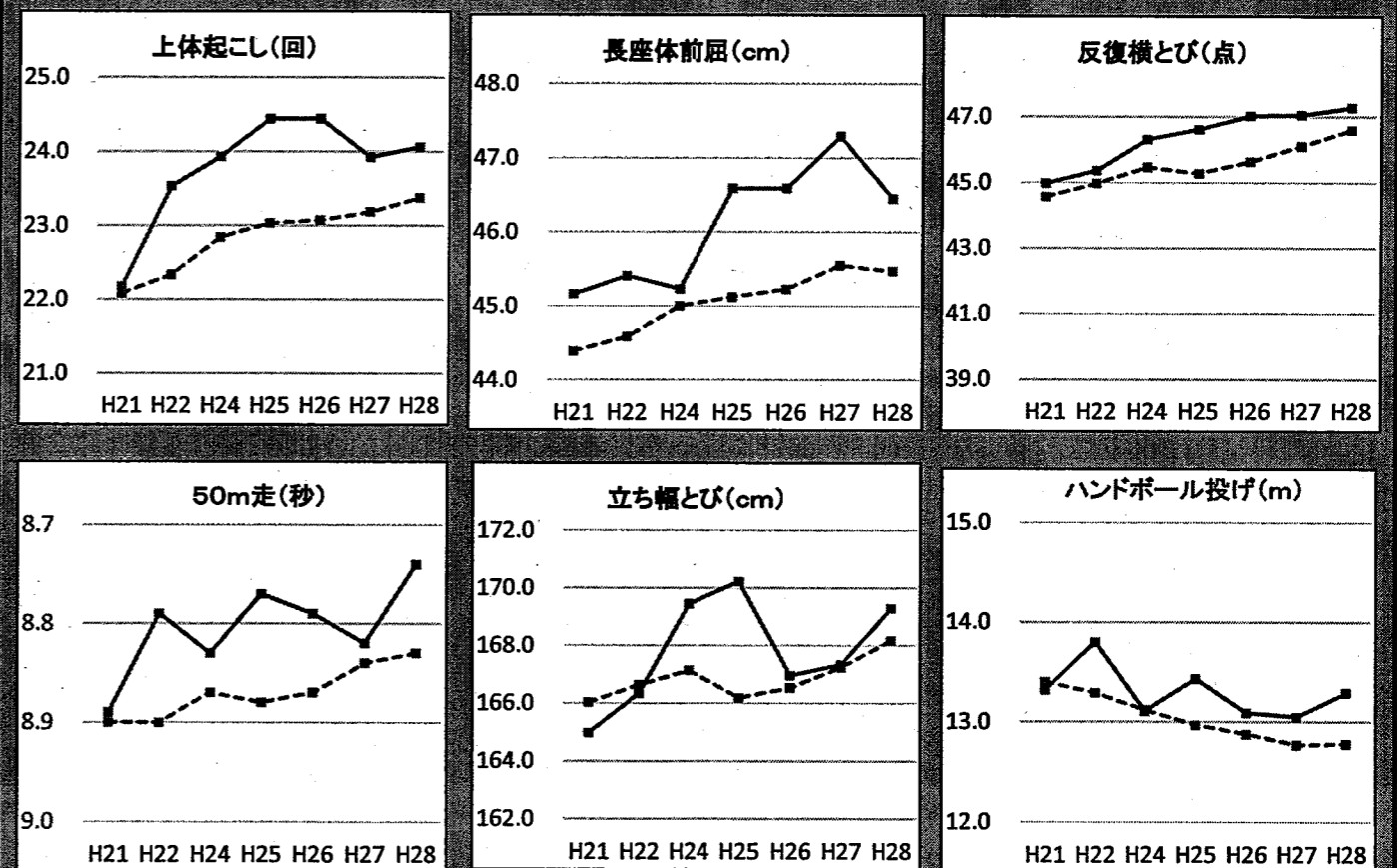
1 全国平均値を上回る種目数

種目数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
中2女子	9	4	5	-	6	6	7	6

※H22、H24は抽出調査、H23は東日本大震災の影響により調査無

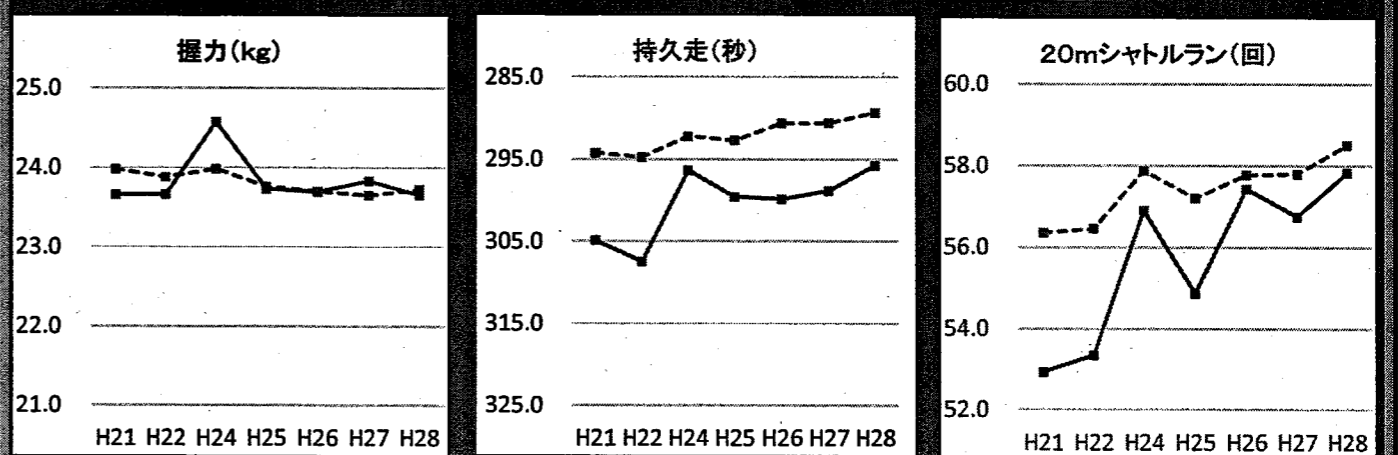
2 本年度全国平均より上回る種目の傾向（H21～H28）

--- 全国
— 広島市



3 本年度全国平均より下回る種目の傾向（H21～H28）

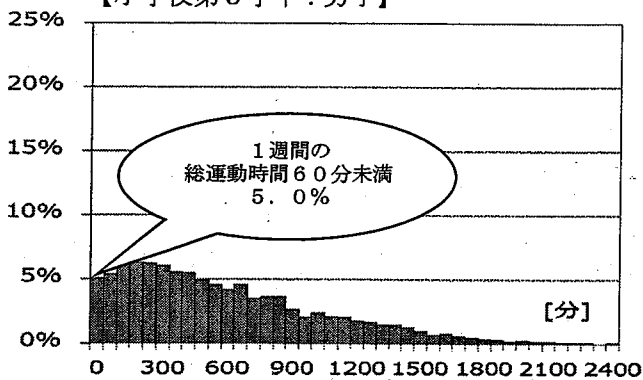
--- 全国
— 広島市



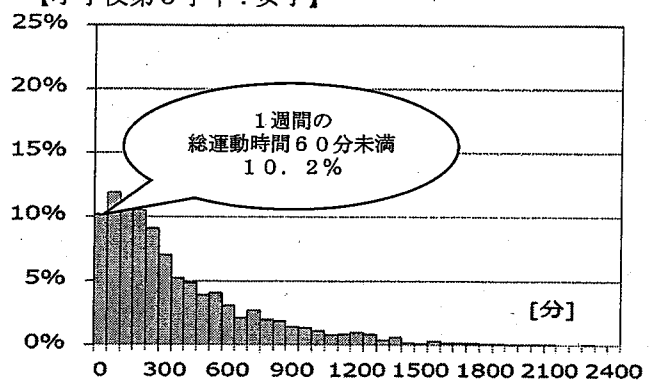
(6) 児童生徒に対する質問紙調査の結果（一部抜粋）

ア 1週間の総運動時間の分布（体育・保健体育の授業を除く）

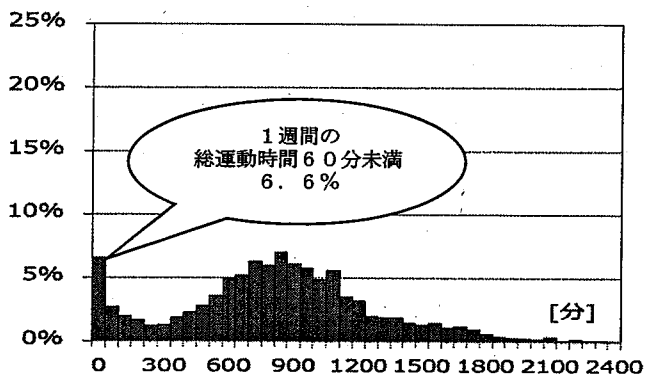
【小学校第5学年：男子】



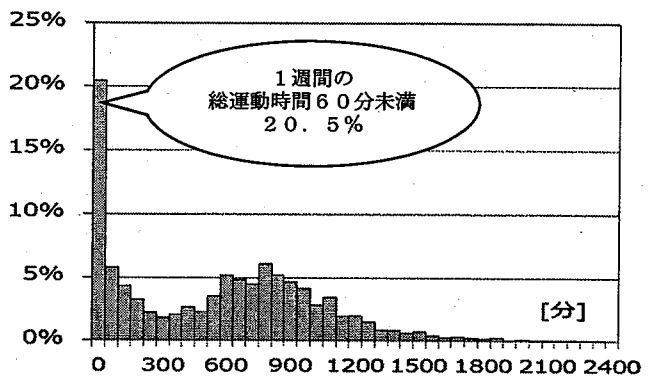
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】

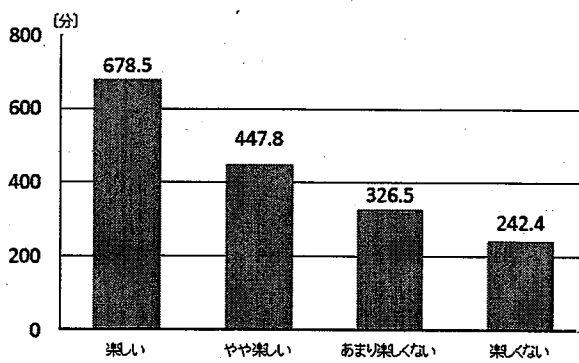


【中学校第2学年：女子】

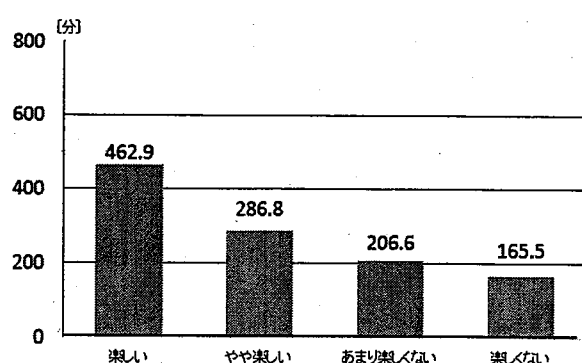


イ 1週間の総運動時間と「体育・保健体育の授業が楽しい」と感じている児童生徒の関連

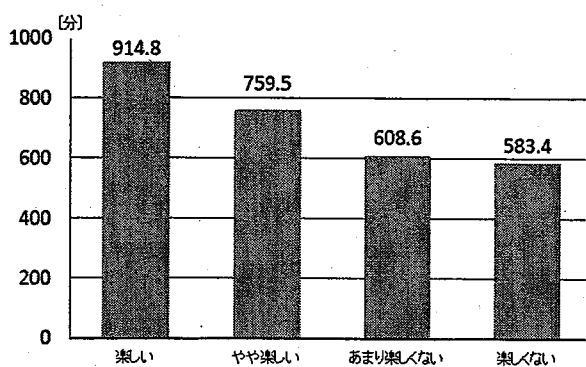
【小学校第5学年：男子】



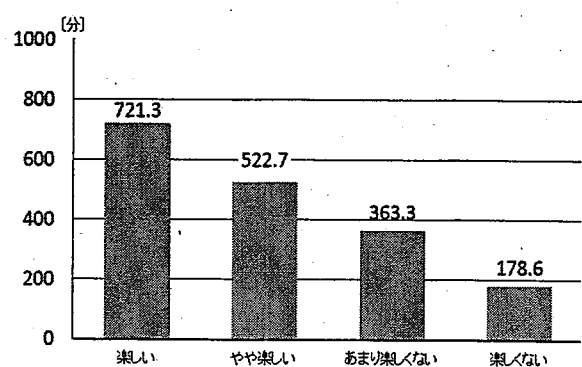
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】

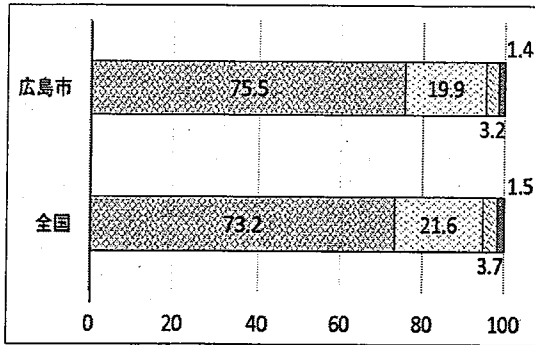


【中学校第2学年：女子】

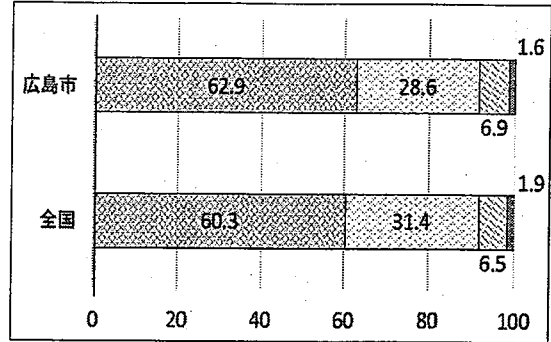


ウ 体育・保健体育の授業は楽しい（本市と全国との比較）

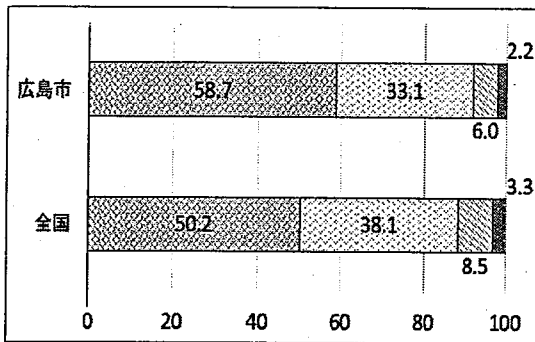
【小学校第5学年：男子】



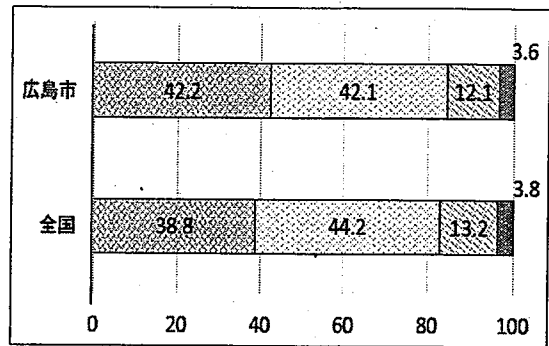
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】



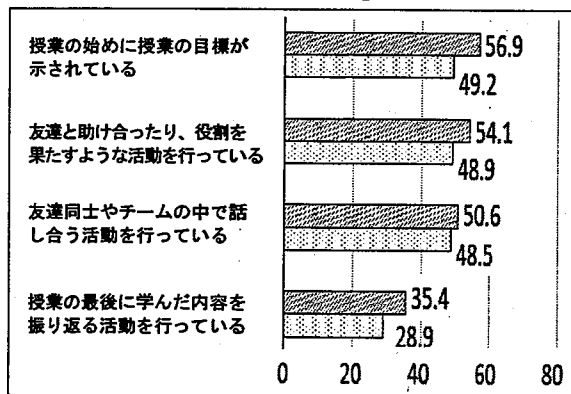
【中学校第2学年：女子】



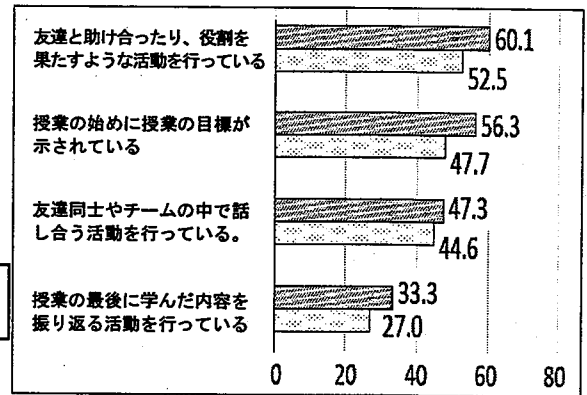
■ 楽しい ■ やや楽しい ■ あまり楽しくない ■ 楽しくない

エ 体育・保健体育の授業について（本市と全国との比較）

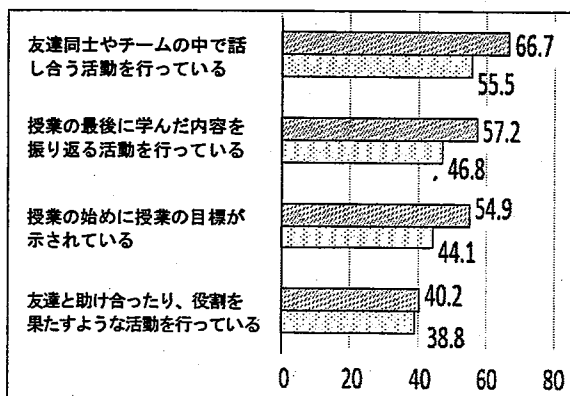
【小学校第5学年：男子】



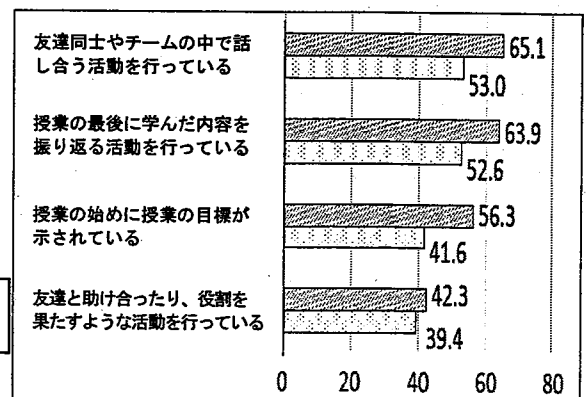
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】



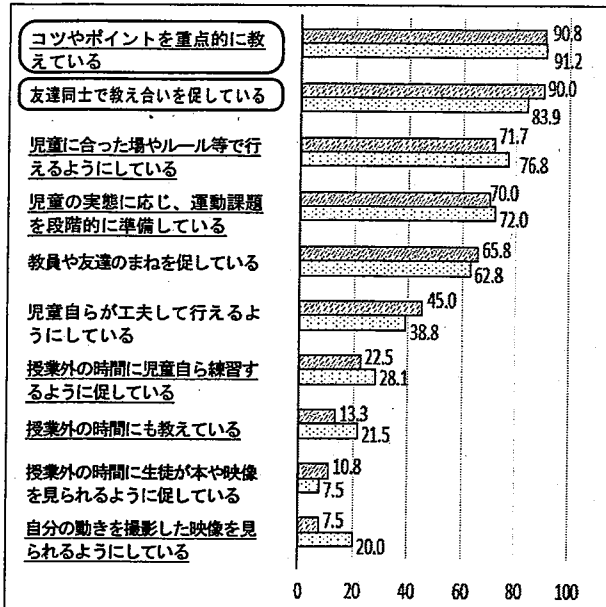
【中学校第2学年：女子】



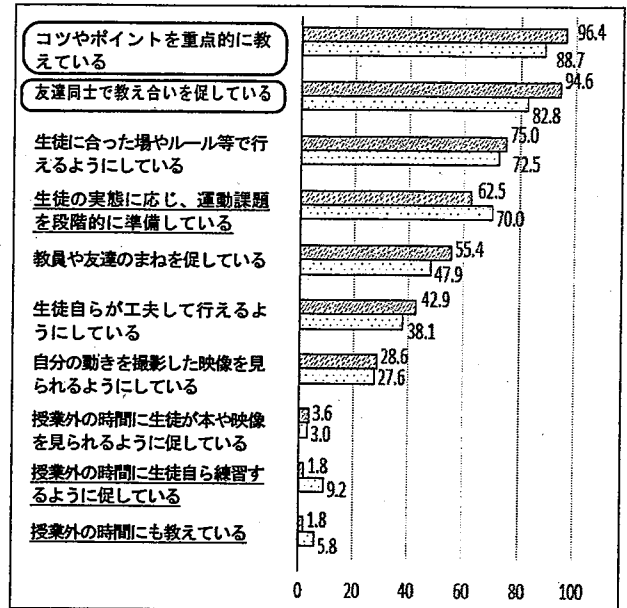
(7) 学校に対する質問紙調査の結果（一部抜粋）

ア 体育・保健体育の授業で努力を要する児童・生徒がいる場合に、どのような取組をしていますか。（本市と全国との比較）

【小学校第5学年】



【中学校第2学年】



■ 広島市
□ 全国

2 「広島市児童生徒の体力・運動能力調査」の概要

(1) 調査目的

本市児童生徒の体力の現状を明らかにし、その調査結果の分析をもとに体育・健康に関する指導の充実に努め、児童生徒の健康の増進と体力の向上を図る。

(2) 調査校数等

ア 調査対象

広島市立小・中・高等学校、広島中等教育学校、広島市立特別支援学校児童生徒

イ 調査校数及び調査人数

校種	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	合計
調査校数(校)	141	63	8	1	1	214
調査対象(人)	65,276	28,857	5,913	349	478	100,873

(3) 調査実施期間

平成28年4月～7月

(4) 調査事項

ア 新体カテスト

種目	体力評価	6～11歳 (小学生)	12～17歳 (中・高校生)
握力	筋力	○	○
上体起こし	筋力・筋持久力	○	○
長座体前屈	柔軟性	○	○
反復横とび	敏しょう性	○	○
20mシャトルラン(往復持久走)	全身持久力	○	○
持久力(男子1,500m・女子1,000m)		—	○
50m走	スピード	○	○
立ち幅とび	筋パワー	○	○
ソフトボール投げ	巧ち性・筋パワー	○	—
ハンドボール投げ		—	○

イ 生活状況調査

運動習慣、生活習慣等に関する調査

(5) 新体カテストの種目別結果

◎・・・平成28年度広島市平均値が平成21年度広島市平均値と比べて「同じか、上回る」種目

性別	学年	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ
			(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(秒)	(cm)	(m)
男子	小学生	1	◎ 9.06	◎ 11.57	◎ 25.18	◎ 26.67	◎ 16.49		◎ 11.61	◎ 113.65	8.70
		2	◎ 10.63	◎ 14.29	◎ 27.02	◎ 30.38	◎ 25.17		◎ 10.66	◎ 124.47	12.72
		3	◎ 12.33	◎ 16.25	◎ 29.45	◎ 34.49	◎ 34.25		◎ 10.11	◎ 133.19	16.94
		4	◎ 14.27	◎ 18.55	◎ 30.37	◎ 38.92	◎ 44.09		◎ 9.63	◎ 142.63	20.89
		5	◎ 16.15	◎ 20.26	◎ 32.51	◎ 42.89	◎ 52.22		◎ 9.26	◎ 152.20	24.46
		6	◎ 19.08	◎ 22.70	◎ 35.66	◎ 46.64	◎ 61.09		◎ 8.85	◎ 163.25	28.50
	中学生	1	◎ 23.56	◎ 24.50	◎ 39.72	◎ 50.52	◎ 71.45	◎ 425.29	◎ 8.44	◎ 179.11	18.12
		2	◎ 28.88	◎ 27.70	◎ 44.66	◎ 52.68	◎ 84.01	◎ 393.68	◎ 7.98	◎ 194.47	20.69
		3	◎ 34.20	◎ 29.88	◎ 48.56	◎ 55.88	◎ 91.99	◎ 376.52	◎ 7.45	◎ 211.22	◎ 23.55
女子	小学生	1	◎ 8.56	◎ 10.83	◎ 27.34	◎ 25.65	◎ 14.53		◎ 11.98	◎ 105.58	5.66
		2	◎ 10.06	◎ 13.62	◎ 29.66	◎ 29.10	◎ 19.48		◎ 11.06	◎ 116.25	7.66
		3	◎ 11.63	◎ 15.70	◎ 32.66	◎ 32.96	◎ 25.68		◎ 10.45	◎ 125.79	9.91
		4	◎ 13.48	◎ 17.81	◎ 33.80	◎ 37.49	◎ 33.40		◎ 9.94	◎ 135.98	12.12
		5	◎ 15.91	◎ 19.42	◎ 36.86	◎ 40.89	◎ 40.13		◎ 9.54	◎ 145.68	14.80
		6	◎ 18.89	◎ 20.90	◎ 40.40	◎ 44.20	◎ 46.88		◎ 9.17	◎ 155.14	16.90
	中学生	1	◎ 21.62	◎ 21.56	◎ 44.11	◎ 46.08	◎ 49.91	◎ 305.64	◎ 8.99	◎ 163.57	12.24
		2	◎ 23.65	◎ 24.06	◎ 46.45	◎ 47.27	◎ 57.82	◎ 295.76	◎ 8.74	◎ 169.28	13.29
		3	◎ 25.43	◎ 24.99	◎ 49.82	◎ 48.83	◎ 58.25	◎ 297.06	◎ 8.66	◎ 173.16	◎ 14.21

【小・中学校全体】

○ 平成28年度本市平均値は、平成21年度本市平均値と比べて、全150種目のうち121種目（80.7%）が同じか上回っています。

【小学校】

○ 平成28年度本市平均値は、平成21年度本市平均値と比べて、全96種目のうち76種目（79.2%）が同じか上回っています。

【中学校】

○ 平成28年度本市平均値は、平成21年度本市平均値と比べて、全54種目のうち45種目（83.3%）が同じか上回っています。

3 成果と要因

広島市の児童生徒の体力の状況は、全体的に改善の傾向が見られる。

<要因>

- (1) 各学校での体育・保健体育の授業改善が充実
 - ① 「体力づくり推進計画書」に基づいた学校体制での体力向上の取組
 - ② 「運動事例集」及び事例集に掲載している運動の動画を収録したDVDの活用を図った。
 - ③ 体力向上に効果的な指導方法に関する実技研修会等を開催した。
- (2) 児童生徒が自ら進んで運動を実践する習慣の形成
 - ① 小学校の第3学年及び第5学年の全児童に対し、「体力アップハンドブック」を配布した。
 - ② 小学校の第3学年から第6学年の児童及び、中学校第2、3学年の生徒を対象に、「体力アップ認定証」とともに、小学校の第3学年から第6学年の児童及び、中学校全学年の生徒を対象に「体力優秀賞」を交付した。

体力アップ認定証及び体力優秀賞交付数

	小学校		中学校	
	体力アップ認定証	体力優秀賞	体力アップ認定証	体力優秀賞
H26	19,487	2,491	—	2,201
H27	18,764	2,500	8,616	2,137
H28	19,128	2,411	8,600	2,376

※中学校の「体力アップ認定証」は平成27年度より交付

4 課題と対応

- (1) 小学校の「握力」、中学校の「握力」「ハンドボール投げ」に改善が図られていない状況がある。

<対応>

- ① 体力向上推進校の指定
体力向上推進校を指定し、調査で明らかになった課題を踏まえた授業改善を行い、その成果を公開研究会や実践発表会等を通じて、他の小・中学校へ普及・啓発を行う。
 - ② 教員の指導力向上に係る実技研修会の開催
体育・保健体育の授業改善を図る取組として、実技研修会を開催し、課題となっている「握力」「ソフトボール投げ」「ハンドボール投げ」の向上に向けた取組を進める。
 - ③ 体力向上推進委員会の設置
平成26年度に配布した「運動事例集」を「握力」「ソフトボール投げ」「ハンドボール投げ」の向上に対応した内容に改訂し、全小・中学校へ配布する。
- (2) 1週間の総運動時間60分未満の児童生徒が、小学校男子では0.2ポイント、小学校女子では、1.0ポイント、中学校男子では1.4ポイント、中学校女子では1.5ポイント減少しているが、依然として中学生を中心に運動の二極化現象が見られる。

<対応>

- ① 「体力づくり推進計画書」の作成
「体力づくり推進計画書」を引き続き作成するとともに、その計画に基づいて、学校全体で体力向上に向けた取組を実施する。
- ② 「体力アップハンドブック」や「体力アップ認定証」、「体力優秀賞」の交付
「体力アップハンドブック」や「体力アップ認定証」、「体力優秀賞」の交付を行うとともに、その一層の活用について促し、児童生徒が体を動かすことを楽しいと感じたり、体を動かすことへの励みになったりするような動機付けを行う。

1 平成 28 年度 広島市児童生徒体力・運動能力調査の結果

男子	女子
<ul style="list-style-type: none"> 全学年の握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げが全国平均を上回っています。 第2・5学年の50m走が全国平均を下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 全学年の握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、ソフトボール投げが全国平均を上回っています。 第2・4・5学年の50m走が全国平均を下回っています。

本校平均値が前年度の全国平均値と比べて「同じか、上回る」種目 (○印)

	男子								女子							
1年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
2年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
3年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
4年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
5年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
6年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

1:握力 2:上体起こし 3:長座体前屈 4:反復横とび 5:20mシャトルラン 6:50m走 7:立ち幅とび 8:ソフトボール投げ

2 授業改善の取組

運動への関心や意欲を高め、自ら考え工夫する力を身に付ける指導方法の工夫

- (1) 児童が自己に応じた課題を設定し、課題解決に向かって取り組むことで、「できた」達成感を味わうことができるよう、課題のもたせ方を工夫しました。
- (2) 児童が課題に向かって意欲的に取り組み、友達と積極的にかかわり合いながら運動を楽しむことができるよう、教師の言葉がけを工夫しました。

(1) 課題のもたせ方の工夫

跳び箱運動の授業

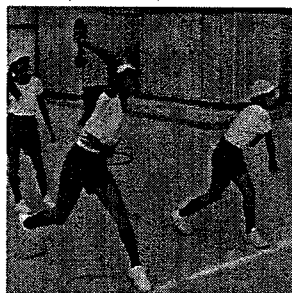
映像資料を用いて、児童に台上前転の様子を見せることで、一人一人に応じた課題を見付けることができました。また、ペアでそれぞれの課題に合った場を選択することで、互いの動きを見合い、個に応じた課題解決に取り組む姿が見られました。



(2) 教師の言葉がけの工夫

体づくり運動の授業

投げ方を身に付けるために、教師が「肘を高く。」や「最後の一步を強く。」などの運動のポイントを含んだ言葉を、称賛の言葉とともに児童に伝えるようにしました。児童はその言葉を聞いて友達にも積極的にアドバイスする姿が見られ、グループでのかかわり合いが深まりました。



1 平成 28 年度 広島市児童生徒体力・運動能力調査の結果

男子	女子
<ul style="list-style-type: none"> 全学年の反復横跳びが全国平均を上回っています。第2・3学年の長座体前屈、ハンドボール投げが全国平均を上回っています。 全学年の握力、20mシャトルランが全国平均を下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 第2・3学年の反復横跳びが全国平均を上回っています。 全学年の握力、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げが全国平均を下回っています。

本校平均値が前年度の全国平均値と比べて「同じか、上回る」種目 (○印)

		男子								女子							
1年	H28	1	2	3	④	5	⑥	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
2年	H28	1	②	③	④	5	6	⑦	⑧	1	②	3	④	5	6	7	8
3年	H28	1	2	③	④	5	⑥	7	⑧	1	2	3	④	5	6	7	8

1:握力 2:上体起こし 3:長座体前屈 4:反復横とび 5:20mシャトルラン・持久走 6:50m走 7:立ち幅とび 8:ハンドボール投げ

2 授業改善の取組

主体的に体育学習に取り組む生徒の育成

- 小グループで、仲間からアドバイスを受けることで、自分の課題を客観的に捉え、課題に応じた練習に取り組む学習活動の充実を図っています。
- 「主運動との接続を図った運動事例集」を活用して、新体力テストの結果から明らかになった課題を克服する時間を設定しています。

(1) 小グループでの話し合いの取組

走り高跳びの授業

模範となる動きと仲間の動きを比較しながら、技能のポイントをアドバイスしたり、技術的な課題に応じた練習方法を考えたりする学習活動を実施することで、自己の課題に即した方法を選択し、練習に取り組む姿が見られました。

また、タブレットを活用して自分の動きを捉えさせることで、課題を意識した練習に取り組む姿が見られました。



(2) 運動事例集を活用した取組

跳び箱運動の授業

「主運動との接続を図った運動事例集」を活用し、跳び箱運動に必要な筋力、平衡性、巧緻性、瞬発力を高める運動を取り入れています。

課題克服のための運動事例の作成

体力向上推進委員会と連携し、課題である握力、ハンドボール投げの向上につながる新たな運動事例を作成し、授業の導入時に取り組みんでいます。

